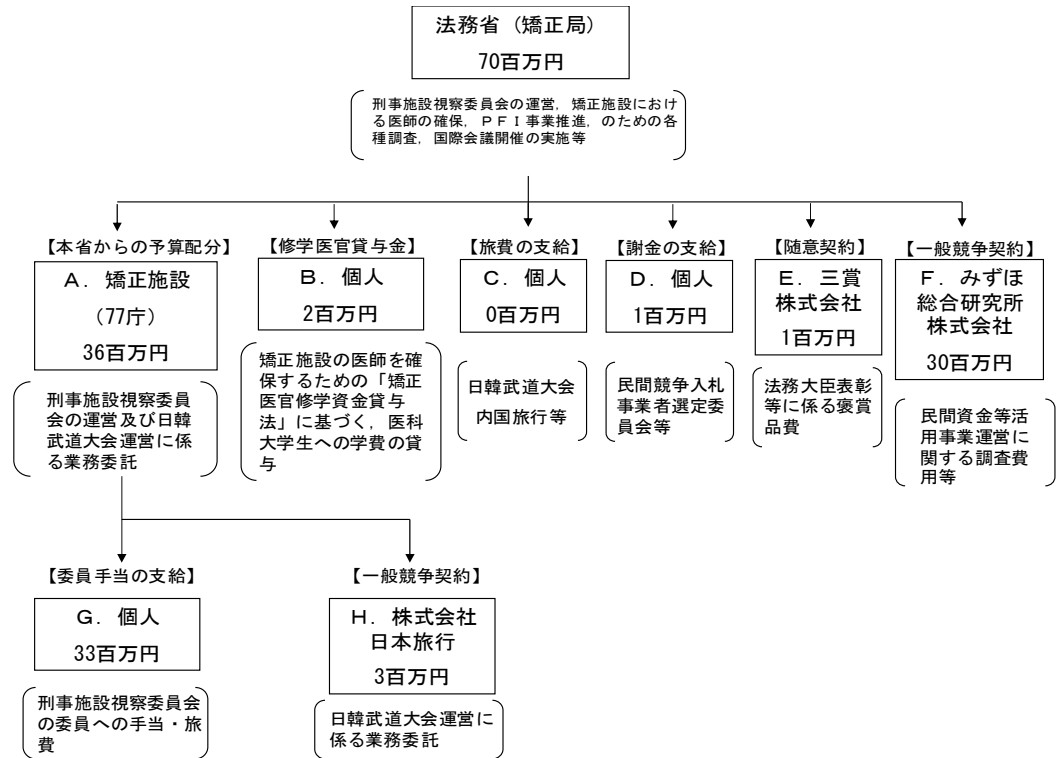


平成27年度行政事業レビューシート（法務省）

事業名	矯正の企画調整の実施			担当部局庁	矯正局		作成責任者		
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課		総務課長 大橋 哲		
会計区分	一般会計			政策・施策名	矯正処遇の適正な実施 Ⅱ-5-(1) 矯正施設の適正な保安警備及び処遇体制の整備				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等			関係する計画、 通知等	-				
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	矯正施設に対する本省の企画調整機能として、①各刑事施設、少年院及び少年鑑別所の視察委員会の円滑な運営を図る。②矯正施設の医師を目指す医学生に対する支援を行う。③PFI事業等の官民協働運営事業の安定的な運用を図ることを目的としている。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①刑務所、少年刑務所、拘置所の各刑事施設には、刑事施設の運営の透明性を確保し、国民に理解され、支えられる刑事施設を維持することを目的として、地域住民や外部有識者等を構成員とする、刑事施設視察委員会が設置されている。また、各少年院及び少年鑑別所においても、新法の施行により、本年度から刑事施設と同様に視察委員会が設置される予定である。 ②矯正施設の医師を確保することを目的として、「矯正医官修学資金貸与法」に基づき、大学卒業後に矯正施設の医療に従事する意思のある医学生に対する学費の補助を行っている。 ③刑事施設で実施しているPFI事業等について、事業運営を行うことによって生じる事業者とのリスク分担などに関する諸問題を解決し、運営の適正化を図っている。								
実施方法	直接実施								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の状 況	当初予算	152	104	108	161			
		補正予算	▲ 4	0	0				
		前年度から繰越し	0	0	0	0			
		翌年度へ繰越し	0	0	0				
		予備費等	0	0	0				
	計		148	104	108	161	0		
	執行額		119	89	70				
執行率 (%)		80%	86%	65%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27 年度
	刑事施設の運営の透明性を確保し、国民に理解され、支えられる矯正施設を維持するため、刑事施設1施設当たり年間6回、少年施設においては年間4回適正に開催する。		視察委員会の実施回数	成果実績	回	6.2	6.2	6.2	
				目標値	回	6	6	6	10
				達成度	%	103.3%	103.3%	103.3%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								☐ チェック	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	矯正の企画調整機能として、刑事施設及び少年施設の視察委員会を実施する。 (実施延べ施設数)		活動実績	施設	77	77	77		
			当初見込み	施設	77	77	77	176	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	矯正施設の医師を目指す医学生に対する支援を行う。 (医学生に対する学費の補助件数)		活動実績	件	1	3	3		
			当初見込み	-	-	-	-	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	PFI事業等について、諸問題を解決しつつ運営の適正化を図る。		活動実績	-	-	-	-		
			当初見込み	-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	実績額/矯正施設の視察委員会年間延べ開催回数 (委員は4名から10名で構成) (円/回)		単位当たり コスト	円	60,027	60,690	66,416	79,200	
			計算式	千円/回	28,753/479	28,949/477	31,747/478	67,954/858	
平成 27・ 28 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	委員手当		68						
	諸謝金・褒賞品費		3						
	職員旅費・委員等旅費		8						
	庁費		11						
	民間資金等活用事業調査費		64						
	貸費生貸与金		7						
計		161	0						

事業所管部局による点検・改善						
		項 目	評 価	評価に関する説明		
国 費 投 入 の 必 要 性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	矯正施設の適正な運用等に資するための事業である。		
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	同上		
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上		
事 業 の 効 率 性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	同上		
		受益者との負担関係は妥当であるか。	-			
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	同上		
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	同上		
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	委員のうち地方公共団体職員等が委員等手当の受取を辞退する場合等の不支給が要因である。		
		その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-			
事 業 の 有 効 性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	刑事施設の適正な運営のために開催される刑事施設視察委員会を年6回計画し、達成している。		
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-			
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	同上		
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-			
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名		事業番号	事業名		
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	刑事施設視察委員会は、各刑事施設の収容規模等によって10名以内の委員で構成され、刑事施設の運営の透明性を確保等するため、刑事施設の視察、委員会の開催、被収容者との面接等がなされており、委員会からの意見を受け、改善が必要な場合は各刑事施設の長が適切な措置を講じており、平成26年度は、576件の意見に基づき、393件(速報値)の改善措置を講じるとともに、その他の意見についても対応を検討している。 なお、各少年院及び少年鑑別所においても、新法の施行により、本年度から刑事施設と同様に7名以内の委員で構成される視察委員会を設置予定である。 矯正施設の医師不足は深刻である中、平成25年度は新たに修学生となった者が1名おり、引き続き、矯正医官の確保に向けて検討する余地がある。 PFI事業は、今後も安定した事業運営をする必要があることから、高度で専門的な知識を有する企業等から金融・企業経営等の専門的知識の支援を受けているものである。				
	改善の方向性	矯正施設の医師不足は深刻であることから、引き続き、矯正医官の確保に向けての検討を図る。 PFI事業は、引き続き、高度で専門的な知識を有する企業等から金融・企業経営等の専門的知識の支援を受け、内容の充実を図る。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	0047	平成23年度	0043	平成24年度	0046	
平成25年度	0023	平成26年度	0019			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.三賞株式会社		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	各会計機関への予算配布	36			
計		36	計		0
B.個人			F.みずほ総合研究所株式会社		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
			外部委託	民間資金等活用事業運営に関する調査費等	30
計		0	計		30
C.個人			G. 個人		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.個人			H.株式会社日本旅行		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
			その他	日韓武道大会運営に係る業務委託	3
計		0	計		3

支出先上位10者リスト

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	医科大生への学費貸与	0.6	-	-
2	個人B	医科大生への学費貸与	0.6	-	-
3	個人C	医科大生への学費貸与	0.6	-	-

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1	-	-
2	個人B	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1	-	-
3	個人C	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1	-	-
4	個人D	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1		
5	個人E	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1		
6	個人F	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1		
7	個人G	日韓矯正職員親善武道大会等内国旅費	0.1		

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	民間競争入札等事業者選定等謝金	0.1	-	-
2	個人B	民間競争入札等事業者選定等謝金	0.1	-	-
3	個人C	民間競争入札等事業者選定等謝金	0.1	-	-
4	個人D	民間競争入札等事業者選定等謝金	0.1	-	-
5	個人E	専門家会議謝金	0.1	-	-
6	個人F	専門家会議謝金	0.1	-	-
7	個人G	専門家会議謝金	0.1	-	-
8	個人H	専門家会議謝金	0.1	-	-
9	個人I	専門家会議謝金	0.1	-	-
10	個人J	専門家会議謝金	0.1	-	-

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三賞株式会社	法務大臣表彰等に係る褒賞品の支給	0.4	随意契約	-
2	公益財団法人矯正協会	矯正局長表彰等に係る褒賞品の支給	0.3	随意契約	-
3	株式会社船倉	矯正局長表彰等に係る褒賞品の支給	0.1	随意契約	-

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ総合研究所株式会社	PFI方式による刑事施設の運営事業等に関するモニタリング業務	30	2	56.4%

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
2	個人B	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
3	個人C	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
4	個人D	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
5	個人E	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
6	個人F	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
7	個人G	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
8	個人H	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
9	個人I	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-
10	個人J	刑事施設視察委員会への手当等の支給	0.1	-	-

H

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日本旅行	日韓武道大会運営に係る業務委託	3	3	99.6%
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載			☐ チェック		